

(注) 本文書は、印刷物として配布されている「学生募集要項」をインターネットで閲覧できるように暫定的に準備した文書です。正規の「募集要項」「出願書類」などは、本文注意事項に記載されている指示に従い郵送で受け取るか、九州大学理学部等事務部学生支援係で11月7日(水)以降に直接受け取って下さい。

2018年11月7日

九州大学大学院数理学研究院  
情報化推進委員会

平成31年度

九州大学大学院数理学府

(修士課程・博士後期課程)

外国人留学生特別選抜

募 集 要 項



# 修士課程

## 1. 募集専攻及び募集人員

専攻	コース	募集人員	備考
数理学専攻	数理学コース MMAコース	若干名	数理学府専攻定員の内数とする

数理学コース：数学・数理科学の研究と修士論文作成の指導。修了者には、修士（数理学）の学位を授与。

MMAコース：数理的要請を持つ多様な学科からの学生を受け入れ、高い数学的能力を備え広い視野をもった高度職業人の養成。修了者には、修士（技術数理学）の学位を授与予定。

## 2. 出願資格

日本の国籍を有せず、在留資格が「留学」（入学後取得出来る者を含む）の者で、次のいずれかに該当するもの

- ① 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者
- ② 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における15年の課程を修了した者又は平成31年3月31日までに修了する見込みの者で、本学府において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められたもの
- ④ 本学府において個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに22歳に達するもの

注）「④本学府において個別の入学資格審査により、・・・」とは、上記①②③以外の者で、大学相当の教育機能を有する施設等の卒業者（修了者）である。

### 注意）入学資格事前審査について

上記出願資格③、④の者は選抜にあたり、事前に入学資格審査を行うので、受け入れ予定指導教員（MMAコースへの出願に当たっては数理学府数理学専攻長）の承諾を得て、理学部等事務部学生支援係に下記期日までに願書等関係書類を添えて申し込むこと。

入学資格審査に合格した者は受験資格を認め、願書等提出された関係書類を受理する。

なお、受験票等は検定料納入後に送付する。また、審査の結果「受験資格なし」と判定された者の関係書類は返送する。

記

○願書等関係書類受付期間 平成30年12月3日（月）～12月7日（金）

○審査の結果通知 平成30年12月17日（月）までに本人に通知する。

### 3. 提出書類

- (1) 入学願書・履歴書・受験票（本学府所定の様式を使用すること。）
- (2) 最終学校の成績証明書・卒業（見込）証明書及び推薦書（コピー不可。）
- (3) 日本語の能力に関する証明書
- (4) 在留カードの写し又は住民票（現に日本に在住している者のみ提出。）
- (5) 入学検定料（30,000円）※国費外国人留学生は不要。

入学検定料は、E-支払いサイト（<https://e-shiharai.net/>）へ事前申込の上、①コンビニエンスストア又は②クレジットカード等により納付すること。（海外からの支払いの場合は②のみ。）

納付方法の詳細は、本要項に綴込み（12ページ）の「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。

なお、振込手数料は、志願者が負担することとなる。

#### 【① コンビニエンスストアで決済した場合】

「入学検定料・選考料・取扱明細書」を綴込みの『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙に貼付し、出願書類と共に提出すること。

#### 【② クレジットカード等で決済した場合】

プリントアウトした申込内容照会の「照会結果」を出願書類と共に提出すること。

納付可能期間 平成31年1月7日（月）～平成31年1月17日（木）

（お願い）E-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については、同サイト上の「よくある質問」（<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>）を参照した上で、E-サービスサポートセンターへ問い合わせること。

- (6) 写真2枚（3ヶ月以内に撮影したもので、縦4cm×3cm。願書・受験票の所定箇所に貼付すること。）
- (7) 受験票返送用封筒（長形3号）1枚（郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手82円分（速達を希望する場合は362円分）を貼っておくこと。なお、事前審査を受ける者は2枚提出すること。（本学に研究生として在籍する者は不要。）

注）事前審査を受ける者は、上記書類に加え、以下の書類を提出すること。

- a. 研究計画書2部（1部コピーでも可。入学後に自分が研究したいことをA4横書き、日本語2,000字程度又は英語1,300words程度にまとめ、提出すること。）
- b. 研究歴証明書（最終学校の学長・学部長あるいは所属機関長が作成したもの。）

（記入上の注意）

- I 書類は日本語か英語で記入すること。（ワープロでも可。）
- II 関係書類が日本語及び英語以外の言語の場合は、日本語か英語の翻訳を添えること。

### 4. 願書受付期間

平成31年1月10日（木）～1月17日（木）

### 5. 願書等書類提出先

〒819-0395 福岡市西区元岡744  
九州大学理学部等事務部学生支援係

（提出に際しての注意）

- I 封筒の表に「数理学府修士課程（外国人留学生特別選抜）入学願書在中」と朱書すること。
- II 願書等関係書類の受付時間は8:30～17:00とし、土、日及び国民の祝日は受け付けない。なお、郵送の場合は書留郵便とし、受付期間内に必着のこと。

## 6. 選抜方法等

入学者の選抜は提出された書類を中心とし、必要に応じて学力試験を課して行う。

- (1) 数理学コースと MMA コースに分けて行う。
- (2) 学力試験は専門科目、外国語及び日本語について筆記あるいは口述により行う。
- (3) 試験方法及び試験日程等については、願書等受理後に別途通知する。

## 7. 試験日

平成 31 年 2 月 12 日 (火)

## 8. 試験会場

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学大学院数理学府（詳細は受験票送付時に同封する「案内」を参照すること。）

## 9. 合格発表及び入学手続き等

- (1) 日時：平成 31 年 2 月 15 日 (金) 10 : 00
- (2) 発表方法：伊都キャンパスのウエスト 1 号館 C 棟 2 階エントランスホールの掲示板に合格者の受験番号を掲示及び合格者全員に文書で通知する。  
なお、合格・不合格についての電話等による問い合わせは一切応じない。  
午前 10 時に数理学府のホームページでも合格者を発表する。  
<http://www.math.kyushu-u.ac.jp/>
- (3) 入学手続：詳細は合格通知書に同封する「入学手続要領」を参照すること。
- (4) 入学科・授業料：入学科 282,000 円 (平成 31 年 3 月に納入) (予定)  
授業料 267,900 円 (年額 535,800 円) (予定)

(注) 上記納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。また、国費留学生は納入する必要はない。

## 10. MMA コースについて

- MMA (Master of Mathematics Administration) は、技術版の MBA として国際的な認知が高い MOT の数学版である。
- MMA コースの目的は、数学が背景にある基礎研究の意義を理解し、研究開発のコーディネーターやマネージメントを大局観と長期的視野をもってあたることのできる人材の育成である。
- 学生毎に 1 人のスーパーバイザーを置く。セミナー指導は 4 期にわたって、異なるテーマ・教員で行われる。セミナーでは定期的な成果レポート作成を課し、TA が添削するなどきめ細かい教育を施し、高い数学的能力を備え広い視野の涵養を目指す。
- カリキュラム等の詳細は、九州大学大学院数理学府ホームページ (<http://www.math.kyushu-u.ac.jp/>) 内にある入学案内のページから参照することができる。

## 1 1. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けている。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもあるので、出願前のなるべく早い時期に理学部等事務部学生支援係まで相談すること。

なお、平成30年12月7日(金)までに連絡がない場合、受験上の配慮が講じられない場合もあるので、十分注意すること。

## 1 2. 長期履修制度について

本学では、学生が職業を有する、あるいは障害がある等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度を導入している。

この制度の適用を申請し認められた場合、納付する授業料総額は標準修業年限分となり、標準修業年限分の授業料を計画した履修年数で除した額を毎年納入することになる。

なお、手続き等の詳細は、入学手続き時に通知する。

## 1 3. そ の 他

- (1) 提出された願書等関係書類及び検定料は返還しない。
- (2) 合格後、願書等関係書類に虚偽の記載が判明した場合は、合格を取り消すことがある。
- (3) 受験に関する詳細は、理学部等事務部学生支援係へ問い合わせること。

### ○ 出願書類における個人情報の保護について

1. 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用する。
  - (1) 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用する。
  - (2) 大学院等の成績証明書を、1年次における授業料免除等の修学支援業務で利用する。
2. 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用する。
3. 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはない。

九州大学理学部等事務部学生支援係 〒819-0395 福岡市西区元岡 744 Tel.092-802-4038(ダイヤルイン)
---

# 博士後期課程

## 1. 募集専攻及び募集人員

専攻	コース	募集人員	備考
数理学専攻	数理学コース	若干名	数理学府専攻定員の内数とする
	機能数理学コース	若干名	

## 2. 出願資格

日本の国籍を有せず、在留資格が「留学」（入学後取得出来る者を含む）の者で、次のいずれかに該当するもの

- ① 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月31日までに取得見込みの者
- ② 本学府において個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに24歳に達するもの

注)「② 本学府において個別の入学資格審査により、・・・」とは、上記①以外の者で、大学院相当の教育機能を有する施設等の修了者である。

### 注意) 入学資格事前審査について

上記出願資格②の者は選抜にあたり、事前に入学資格審査を行うので、受け入れ予定指導教員の承諾を得て、理学部等事務部学生支援係に下記期日までに願書等関係書類を添えて申し込むこと。

入学資格審査に合格した者は受験資格を認め、願書等提出された関係書類を受理する。

なお、受験票等は検定料納入後に送付する。また、審査の結果「受験資格なし」と判定された者の関係書類は返送する。

記

- 願書等関係書類受付期間 平成30年12月3日（月）～12月7日（金）
- 審査の結果通知 平成30年12月17日（月）までに本人に通知する。

## 3. 提出書類

- (1) 入学願書・履歴書・受験票（本学府所定の様式を使用すること。）
- (2) 最終学校の成績証明書・修了（見込）証明書（コピー不可。）
- (3) 修士論文（コピー可。日本語又は英語以外の言語で書かれたものは、日本語又は英語の要旨を添付すること。修士論文が提出できない者は、主要な学術論文等研究実績が記載された資料を提出すること。）
- (4) 日本語又は英語の能力に関する証明書
- (5) 在留カードの写又は住民票（現に日本に在住している者のみ提出。）
- (6) 入学検定料（30,000円）※国費外国人留学生は不要。

入学検定料は、E-支払いサイト（<https://e-shiharai.net/>）へ事前申込の上、①コンビニエンスストア

又は②クレジットカード等により納付すること。(海外からの支払いの場合は②のみ。)

納付方法の詳細は、本要項に綴込み(12ページ)の「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。

なお、振込手数料は、志願者が負担することとなる。

【① コンビニエンスストアで決済した場合】

「入学検定料・選考料・取扱明細書」を綴込みの『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙に貼付し、出願書類と共に提出すること。

【② クレジットカード等で決済した場合】

プリントアウトした「照会結果」を出願書類と共に提出すること。

納付可能期間 平成31年1月7日(月)～平成31年1月17日(木)

(お願い) E-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については、同サイト上の「よくある質問」(<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>)を参照した上で、E-サービスサポートセンターへ問い合わせること。

- 九州大学大学院の学府の修士課程を修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ進学する場合等の入学検定料の取扱いについて

次の各号のいずれかに該当する者については、検定料が免除される。

- 1 九州大学大学院の学府の修士課程を平成31年3月に修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ進学しようとする者
- 2 九州大学大学院の学府(一貫制博士課程)の2年次を平成31年3月に修了し、修士の学位を授与された後、引き続き本学府の博士後期課程へ入学しようとする者
- 3 九州大学大学院の学府の専門職学位課程を平成31年3月に修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ入学しようとする者
- 4 前3号において、修了後1年未満であり、かつ、次のいずれかの条件を満たす者
  - (1) 休学や留学等により修士課程等の修了時期が平成30年度途中である者
  - (2) 秋季入学のため、修士課程等の修了時期が平成30年度途中である者

(注意) 上記の項目で判断ができない場合は、事前に理学部等事務部学生支援係に問い合わせること。

- (7) 写真2枚(3ヶ月以内に撮影したもので、縦4cm×3cm。願書・受験票の所定箇所に貼付すること。)
- (8) 受験票返送用封筒(長形3号)1枚(郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手82円分(速達を希望する場合は362円分)を貼っておくこと。なお、事前審査を受ける者は2枚提出すること。(本学に研究生として在籍する者は不要。))

注) 事前審査を受ける者は、上記書類に加え、以下の書類を提出すること。

- a. 研究計画書2部(入学後に自分が研究したいことをA4横書き、日本語2,000字程度又は英語1,300words程度にまとめ、提出すること。1部コピーでも可。)
- b. 研究歴証明書(研究内容を記した所属長の証明書を提出すること。)

(記入上の注意)

- I 書類は日本語か英語で記入すること。(ワープロでも可。)
- II 関係書類が日本語及び英語以外の言語の場合は、日本語か英語の翻訳を添えること。

**4. 願書受付期間** 平成 31 年 1 月 10 日（木）～1 月 17 日（木）

**5. 願書等書類提出先** 〒819-0395 福岡市西区元岡 744  
九州大学理学部等事務部学生支援係

（提出に際しての注意）

- I 封筒の表に「数理学府博士後期課程（外国人留学生特別選抜）入学願書在中」と朱書すること。
- II 願書等関係書類の受付時間は 8:30～17:00 とし、土、日及び国民の祝日は受け付けない。  
なお、郵送の場合は書留郵便とし、受付期間内に必着のこと。

## 6. 選抜方法等

入学者の選抜は提出された書類を中心とし、必要に応じて学力試験を課して行う。

- (1) 学力試験は専門科目、外国語及び日本語について筆記あるいは口述により行う。
- (2) 試験方法及び試験日程等については、願書等受理後に別途通知する。

**7. 試験日** 平成 31 年 2 月 12 日（火）

## 8. 試験会場

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学大学院数理学府（詳細は受験票送付時に同封する「案内」を参照すること。）

## 9. 合格発表及び入学手続き等

- (1) 日 時：平成 31 年 2 月 15 日（金）10:00
- (2) 発表方法：伊都キャンパスのウエスト 1 号館 C 棟 2 階エントランスホールの掲示板に合格者の受験番号を掲示及び合格者全員に文書で通知する。  
なお、合格・不合格についての電話等による問い合わせは一切応じない。  
午前 10 時に数理学府のホームページでも合格者を発表する。  
<http://www.math.kyushu-u.ac.jp/>
- (3) 入学手続：詳細は合格通知書に同封する「入学手続要領」を参照すること。
- (4) 入学料・授業料：入学料 282,000 円（平成 31 年 3 月に納入）（予定）  
授業料 267,900 円（年額 535,800 円）（予定）

（注）上記納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。また、国費留学生は納入する必要はない。



## 10. 博士後期課程各コースの特徴

### ○ 数理学コース

数学の研究者及び教育者などを目指すために数学理論の探求を行うコースであり、修了者には「博士（数理学）」の学位が与えられる。

### ○ 機能数理学コース

このコースでは、数学の高度な論理性と汎用性を活かして、将来社会において数理的立場で活躍するために、幅広い数学的知識を習得し、その社会への適合性の獲得を目指した研鑽を積むことを教育の基本理念とする。修了者には「博士（機能数理学）」の学位が与えられる。このため、次の様な実践的カリキュラムが必修単位として課される。

#### ・機能数理学特別実習

社会での実務体験によって数学の活かし方とその意義を理解し、十分な社会への適応性を培うことを目的とした、企業等への長期インターンシップ（3ヶ月以上）

#### ・機能数理学特別講義

社会の最前線で数理的業務に従事する研究者・技術者による実践的講義

※コース間の移動は原則として認めないが、特別な場合は申請により教務委員会で審議する。

## 11. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を常時受け付けている。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもあるので、出願前のなるべく早い時期に理学部等事務部学生支援係まで相談すること。

なお、平成30年12月7日（金）までに連絡がない場合、受験上の配慮が講じられない場合もあるので、十分注意すること。

## 12. 長期履修制度について

本学では、学生が職業を有する、あるいは障害がある等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度を導入している。

この制度の適用を申請し認められた場合、納付する授業料総額は標準修業年限分となり、標準修業年限分の授業料を計画した履修年数で除した額を毎年納入することになる。

なお、手続き等の詳細は、入学手続き時に通知する。

## 13. その他

- (1) 提出された願書等関係書類及び検定料は返還しない。
- (2) 合格後、願書等関係書類に虚偽の記載が判明した場合は、合格を取り消すことがある。
- (3) 受験に関する詳細は、理学部等事務部学生支援係へ問い合わせること。

○ 出願書類における個人情報の保護について

1. 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用する。
  - (1) 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用する。
  - (2) 大学院等の成績証明書を、1年次における授業料免除等の修学支援業務で利用する。
2. 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用する。
3. 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはない。

九州大学理学部等事務部学生支援係

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

Tel.092-802-4038(ダイヤルイン)

## 九州大学大学院数理学府指導教員一覧

【教 授】

(平成31年4月1日の予定スタッフ)

教 員 名	研 究 指 導 内 容
稲 濱 謙	確率解析, 無限次元解析, ラフパス理論
岩 瀬 則 夫	トポロジー, 代数的位相幾何学, $A_\infty$ 構造
翁 林	代数幾何学, 数論的幾何学, 整数論
長 田 博 文	確率論, 拡散過程の均質化, フラクタル, 無限粒子系, ランダム行列
落 合 啓 之	代数解析学, 表現論, 特殊関数
隠 居 良 行 ***	非線形偏微分方程式, Navier - Stokes方程式, 数学解析
梶 原 健 司	可積分系, 離散微分幾何
勝 田 篤	微分幾何学, スペクトル幾何学
金 子 昌 信	整数論, 保型形式
川 崎 英 文 **	最適化理論, 不動点定理, ゲーム理論, 折り紙の数理
小 磯 深 幸	微分幾何学, 幾何解析, 曲面論, 幾何学的変分問題
小 林 真 一	整数論
佐 伯 修	位相幾何学, 微分トポロジー, 特異点論, DNA結び目
白 井 朋 之	確率論, ランダム行列, ランダム場, ランダムトポロジー
角 俊 雄 ※	代数的トポロジー, 変換群論
谷 口 説 男 ※	経路空間上の無限次元解析
辻 井 正 人	力学系理論, エルゴード理論
西 井 龍 映 *	時空間統計解析, 応用統計学, 統計モデリング
野 村 隆 昭 *	幾何学的調和解析, 等質ジージェル領域, 非結合的代数
原 隆	数理物理学, 確率論モデルと臨界現象, 場の量子論と臨界現象
廣 島 文 生	場の量子論, 作用素論的スペクトル解析, 汎関数積分
福 本 康 秀	流体力学, 渦運動, 電磁流体力学
藤 澤 克 樹	最適化問題, グラフ解析, 高性能計算
前 園 宜 彦	統計的推測の漸近理論, ノンパラメトリック推測
増 田 弘 毅	数理統計学, 確率過程モデル
松 井 卓	数理物理, 無限次元空間における関数解析
溝 口 佳 寛	ソフトウェア科学, グラフ変換理論, 計算理論
森 下 昌 紀	数論的位相幾何学, 素数と結び目, 代数体と3次元多様体
綿 谷 安 男 *	作用素環論, 作用素論

※は基幹教育院所属教員

\*は平成31年3月末日定年退職予定教員

\*\*は平成33年3月末日定年退職予定教員

\*\*\*の教員は平成31年度の募集をしないので志望しないこと。

## 【准教授】

(平成31年4月1日の予定スタッフ)

教員名	研究指導内容
阿部拓郎	超平面配置に関する数学, 代数幾何学
石井豊	力学系理論, カオス, 複素力学系
大津幸男	微分幾何学
鍛冶静雄	トポロジー, 代数的位相幾何学, 応用トポロジー
神本丈	複素解析
神山直之	離散最適化, グラフ理論, 計算量理論
権寧魯	数論, 保型形式, 跡公式
今野拓也	整数論, 保型形式, 表現論
斎藤新悟※	古典的実解析学, 多重ゼータ値, 保険数理
笹平裕史	トポロジー, ゲージ理論, Floer理論
高田敏恵	トポロジー, 結び目・3次元多様体の不変量
高田了	非線形偏微分方程式, Euler方程式, Navier-Stokes方程式, 調和解析学
田上大助	数値解析, 数値流体力学, 数値電磁気学, 計算機援用設計
竹田雄一郎	トポロジー, 数論的幾何学
CESANA Pierluigi	偏微分方程式, 変分法, 弾性理論, 連続体力学
千葉逸人***	常微分方程式, 偏微分方程式, 力学系理論, 函数解析
趙康治**	代数幾何学, 複素微分幾何学
手老篤史	数理生物, 数理モデリング, 生物ネットワーク, 脳機能
新居俊作	Dynamical System, 微分方程式, 応用解析
樋上和弘	数理物理, 物性基礎論, 統計力学
廣瀬慧	スパース推定, 多変量解析
BREZINA Jan※	偏微分方程式, Euler方程式, Navier-Stokes-Fourier方程式, 数学解析
増田俊彦	作用素環
安田雅哉	楕円曲線暗号, 準同型暗号, 代数幾何
吉田寛	再生現象の数理モデル
脇隼人	最適化, 連続最適化, 最適化ソフトウェア

※は基幹教育院所属教員

\*\*は平成33年3月末日定年退職予定教員

\*\*\*の教員は平成31年度の募集をしないので志望しないこと。